

**(1) 本会議、委員会等の適切な運営**

方向性	本会議、常任・特別委員会、委員協議会その他の会議の運営が公正・円滑・活発に行われるよう、市議会事務局として、きめ細かな調整、準備に取り組むことにより、そのサポートに努めます。
取り組み	<p>通年議会を導入している本会議の運営をはじめ、所管事務調査に取り組む常任委員会の活動等に対するサポートを的確に行います。なお、4月の市議会議員の改選後の議会運営を円滑に進められるよう、全議員を対象とした議員総会や、新議員を対象とした説明会や研修会を速やかに実施します。</p> <p>また、議会改革調査特別委員会で行った議会基本条例の運用状況の検証結果を踏まえ、議員研修の場において専門的知見を活用し、研修内容を充実させることにより議会全体の機能強化を図ります。</p> <p>平成31年度当初予算：807千円</p>

**9月末の  
進捗状況  
【〇】**

本会議では、初議会である5月開会議会、6月定例会議会、9月定例会議会（初日のみ）が開催されました。所管事務調査や付託事件の審査を行う常任委員会など、その他の会議も含め、的確なサポートを行い、円滑な会議運営を実現することができました。

また、4月の市議会議員の改選後の議会運営を円滑に進められるよう、全議員を対象とした議員総会や、新議員を対象とした説明会や研修会を速やかに実施しました。

**(2) 多様な方法による議会活動に関する情報発信の充実**

方向性	議会活動に関する情報発信については、一般質問・代表質問及び議案審議のインターネットによる生中継を実施するなど現在も多様な方法で行っていることから、これらを継続し、引き続き市民ニーズを踏まえた情報発信に努めます。
取り組み	<p>次の情報発信方法を継続して行います。また、より効果的に情報発信を行うことができる方策を検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○枚方市議会報の発行（全戸配布。ホームページにも掲載）</li> <li>○点字議会報の発行（希望者に送付）</li> <li>○声の議会報の発行（希望者に送付。ホームページにも掲載）</li> <li>○一般質問・代表質問及び議案審議の生中継及び録画映像配信（YouTubeの活用）</li> <li>○会議録の発行（市立図書館等に配架）</li> <li>○インターネット上における会議録検索システムの運用</li> </ul>

	○ホームページやツイッターによる情報発信（会議日程、審議結果等）など ≪目標値≫ 会議録検索システムの年間アクセス数：12,000件
	平成31年度当初予算：16,795千円

<b>9月末の 進捗状況 【○】</b>	枚方市議会報を2回発行するとともに、その都度、同内容の点字・声の議会報を発行しました（5月、8月）。また、会議日程をツイッターでお知らせするとともに、開催案内ポスターを一新し、さらなる周知に努めました。 さらに、一般質問や議案審議等のインターネットによる生中継を継続して実施し、市民ニーズを踏まえた情報発信に引き続き努めました。
------------------------------	---

(3) 災害発生時における様々な支援活動体制の強化	
<b>方向性</b>	地震等の災害が発生した際、枚方市災害対策本部と連携し、災害対策活動を支援するとともに、臨時的に開催する「市議会災害対策連絡会議」や「緊急議会」において迅速かつ円滑に対応できるよう、災害訓練の実施や想定議案の調査・研究に努め、体制の強化を図ります。
<b>取り組み</b>	平成30年度は、大阪北部地震の発生により、市議会において「市議会災害対策連絡会議」や「緊急議会」が開催されました。そこで洗い出された検討課題を踏まえつつ、「市民通報サービス」の活用や「災害伝言ダイヤル」、「災害用伝言板」を用いた災害訓練を定期的実施するとともに、事務局職員の災害発生時の支援活動体制の強化を図ります。 また、議会期間中、特に開議中に災害が発生した場合の議場内の安全確保対策や避難誘導及び議会運営等について、他市事例を参考に調査・研究を進めるとともに、議会期間外であっても、通年議会の実施により、議会の判断で「緊急議会」を開催することが可能であるため、大阪北部地震を教訓に、災害時において迅速かつ円滑な対策を検討できるよう、災害時の「緊急議会」の運営について、調査・研究を進めます。

<b>9月末の 進捗状況 【○】</b>	市議会議員及び事務局職員を対象に「災害伝言ダイヤル」や「災害用伝言板」を用いた災害時安否確認訓練を実施しました（6月）。 また、議会期間中や開議中に災害が発生した場合の議場内の安全確保対策や避難誘導及び議会運営等について、他市事例を参考に調査・研究を進めました。
------------------------------	--

#### (4) 政務活動費の適正な運用

方向性	市民の信頼にこたえるため、政務活動費のより一層の適正な執行と、さらなる使途の透明性向上を図ります。
取り組み	情報化の進展や流通形態の変化、また市民ニーズの多様化など、様々な社会情勢の変化に対応するため、本市議会で作成した「政務活動費マニュアル」を活用しながら、議員に対して最新の判例などの情報や、支出の適否に係る判断材料の提供を丁寧に行うなど、政務活動費の適正な運用に努めるとともに、使途の透明性向上を図ります。

#### 9月末の 進捗状況 【○】

平成30年度分及び平成31年度4月分に係る政務活動費の収支概要及び議員単位の収支報告書を市議会ホームページに掲載しました(7月)。

#### (5) 他の市議会との広域的な連携

方向性	他の市議会と広域的な連携を図り、様々な情報を共有することにより、そのノウハウを本市議会の運営に活用します。
取り組み	全国・中核市・近畿・大阪府・河北の各市議会議長会などの各種団体が実施する事業等へ積極的に参加するとともに、国の動向や他市の事例を注視し、適正な情報把握に努め、本市議会の運営に活用します。

#### 9月末の 進捗状況 【○】

河北7市の市議会事務局で構成される河北事務担当者会議が寝屋川市で開催され(7月)、他市事例などの情報収集や共通的な諸問題の協議を行いました。また、次回の会議は、本市が開催市となるため、適切な準備に努めます。